

MINDAN

新 民 団 新 聞

在日本大韓国民団 機関紙
民団新聞社 発行人 呂 健 二
発行所: 〒106-8585 東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611 FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所: 〒04538 ソウル特別市中区明洞キル73
大韓YWCA会館310号
TEL 02(734)1164 FAX 02(734)1185

在日本大韓国民団 編輯
大韓国民団の 国是具現 期待中。
在日同胞の 人権擁護 期待中。
在日同胞の 経済発展 期待中。
在日同胞の 文化振興 期待中。
在日同胞の 社会福祉 期待中。
在日同胞の 国際親善 期待中。
在日同胞の 世界平和 期待中。

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555

民団の情報はホームページでも発信しています



今号の読みどころ

高校韓国語教育者のネットが20周年
韓国文化などが支援の下、日本全国の高校で韓国語を教える教員らの情報交換を図る団体、「高等学校韓国朝鮮語教育ネットワーク」が20周年を迎え、全国学術大会が行われた。(2面)

キムジャンで小さな民間交流
キムジャン(キムチ漬物)シーズ真っ盛りの中、民団や婦人会などが地域住民とキムジャン講習を開き、身近な食文化を通じた韓日民間交流が行われた。(3面)

宮城本部が集中戸別訪問

震災後の状況把握 新定住者との面談も多数



民団宮城本部(金政都部長)は11月25日から「ネットワー」を作ろう!戸別訪問運動を展開した。金部長をはじめ同本部3機関長と幹部14人に中央から李清鍾組織局長ら5人が加勢し、27日までの3日間、延べ33人で197世帯を訪問し99件の団員と面談が実現した。

金部長は「昨年の戸別訪問は訪問に意外な出会いがあった」と記憶に新しい。中央本部の応援に、戸別訪問員として、同本部では在日同胞17人に育成スキルを皮切りに幹部研修を重ね、意思統一を図ってきた。

戸別訪問開始を前にした24日には活動者が集まり「組織活性化会議」を開き、組織の現状把握と今後の戸別訪問の意義などを確認した。

宮城本部では2011年の東日本大震災時に、訪問に意外な出会いがあった。中央本部の応援に、戸別訪問員として、同本部では在日同胞17人に育成スキルを皮切りに幹部研修を重ね、意思統一を図ってきた。

戸別訪問開始を前にした24日には活動者が集まり「組織活性化会議」を開き、組織の現状把握と今後の戸別訪問の意義などを確認した。

宮城本部では2011年の東日本大震災時に、訪問に意外な出会いがあった。中央本部の応援に、戸別訪問員として、同本部では在日同胞17人に育成スキルを皮切りに幹部研修を重ね、意思統一を図ってきた。

生活相談センター 福島でも発足

全国18番目



福島県本部の生活相談センター開板式。右から4人が金仁河団長

伊藤栄紀・香織 夫妻が専門員に

【福島】民団福島県本部(金仁河団長)は11月27日、同本部内に「みんな生活相談センター」ふくしまを開設した。地方センターとしては全国で17番目になり、東北では2003年に開設した宮城についで2番目となる。これで中央センターと合わせて全国18カ所に「在日同胞の拠り所」が揃った。

開板式には中央本部相談センターの金昭夫所長をはじめ、民団福島本部と支部の幹部をはじめ、婦人会、韓商、あすか信

用組合郡山支店の関係者ら約30人が参席した。開板式で金部長は「福島にも相談センターを」と、県下同胞たちに幅広く広報し頼れる民団にしたいと期待を込めた。中央本部の金所長も「在日同胞たちの悩みを解決する拠り所になる必要がある。全国の相談センターと連携しながら、頑張っていこう」と呼びかけた。

専門相談員は25年前から民団福島の生活相談員として働いてきた伊藤栄紀氏(司法書士、土地家屋調査士、行政書士)と香織氏(司法書士、土地家屋調査士、行政書士)の夫妻が担当するが、中央にも連携していく。伊藤栄紀氏は「民団とは、在日の皆さんに少し

相談数、既に1700件 全体会議で今年を総括



相談センター全体会議

参席した。

生活相談

金所長は愛知、大阪、兵庫のセンターを巡回し、現場の意見交換と協議を促した。今年度の活動を総括し、次年度に向けて地方センター実務人と相談員との意思統一を図った。呂健二団長や金所長、各地方本部の担当者、専門相談員、韓国大使館、在外同胞財団の関係者など50人余りが参席した。

学び実践する民団へ

160人結集 東京本部が幹部研修



箱根で開かれた東京本部の在日同胞社会リーダーフォーラム

民団東京本部(李壽源団長)の2019年在日同胞社会リーダーフォーラム(組織幹部研修会)が1日、神奈川県箱根町で開かれ、都下21支部と婦人会、青年会の幹部約160人が在日関係者100人が韓日関係の

民団東京本部(李壽源団長)の2019年在日同胞社会リーダーフォーラム(組織幹部研修会)が1日、神奈川県箱根町で開かれ、都下21支部と婦人会、青年会の幹部約160人が在日関係者100人が韓日関係の



右から金秀吉前東京本部団長、南宮均駐日大使、景民均元埼玉本部団長、南照男元東京本部議長の子息(代理)

2019年度、国家有功勳褒賞伝授式が11月28日、東京・港区の韓国大使館で開かれ、国民親大章受章者3人に南宮均大使から親大章と賞状が贈ら

「牡丹章」を受章した金秀吉氏は、民団東京・荒川支部の青年会会長を皮切りに同支部支部長、東京本部の議長、団長などの要職を半世紀以上わたりつとめてきた。金氏は「この受章がゴールではなく、これから次世代育成と韓日親善に尽力してほしい」と祝辞を述べた。

金秀吉氏は、民団東京・荒川支部の青年会会長を皮切りに同支部支部長、東京本部の議長、団長などの要職を半世紀以上わたりつとめてきた。金氏は「この受章がゴールではなく、これから次世代育成と韓日親善に尽力してほしい」と祝辞を述べた。

北韓の弾道ミサイル発射 民団が抗議談話

3氏に国民勲章伝授

大使から

北韓が28日、弾道ミサイルの発射を行ったことに対し、民団中央本部では11月29日、組織局長名で抗議の談話を発表

北韓は28日午後、再び弾道ミサイル発射を行い、朝鮮中央通信によれば、北韓・金正恩が「超大型」として、この度重なる発射実験を行い、国際社

を予定していたが、その後も継続し、今月中旬まで実施する計画だ。

民団品川支部支団長、中央本部副議長、東京本部議長を歴任し、同胞社会と祖國発展に貢献した。

「牡丹章」金秀吉・民団中央本部幹任顧問

「冬柏章」景民均・民団埼玉本部幹任顧問

「石櫛章」南照男・民団東京本部顧問

「外交部長官表彰」金仁河・韓人会对外広報委員長

「韓人会对外広報委員長」金仁河・韓人会对外広報委員長

「韓人会对外広報委員長」金仁河・韓人会对外広報委員長

「韓人会对外広報委員長」金仁河・韓人会对外広報委員長

「韓人会对外広報委員長」金仁河・韓人会对外広報委員長

「韓人会对外広報委員長」金仁河・韓人会对外広報委員長

「韓人会对外広報委員長」金仁河・韓人会对外広報委員長

預金は韓信協 会員信用組合へ

モットーは 在日同胞へのご奉仕

地域社会に密着した、
きめ細かいサービスで
みなさまの事業をアシストします

あすか信用組合
理事長 金哲也
〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-32-9
TEL 03(3208)5170

信用組合愛知商銀
理事長 大原 清二
〒453-0014 名古屋市中村区則武1-5-1
TEL 052(451)5145

横浜幸銀信用組合
理事長 呉 龍 夫
〒231-0048 横浜市中区蓬萊町2-3
TEL 045(251)6996

信用組合広島商銀
理事長 井上一成
〒730-0024 広島市中区西平塚町4-12
TEL 082(244)3152

在日韓国人信用組合協会

会長 呉 龍 夫

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル 2F 電話 03-6721-5341 / FAX 03-6721-5342

